

気づこう
変えよう
そのひとこと
STOP!
コロナ差別

不安を差別につなげてはいけません!!

人は不安や恐れから身を守るために攻撃的になることがあります。



気づく力

- ・今の状況を冷静に整理する
- ・自分自身をいろいろな角度から観察してみる
(考え方、気持ち、ふるまいなど)

聴く力

- ・悪い情報ばかりに目が向いていないか?
- ・趣味の時間や親しい人との交流が減っていないか?

自分を支える力

- ・心地よい環境を整える
- ・安心できる相手とつながることができる
- ・今の状況だからこそできることに取り組む

正しい理解のもと『不当な偏見、差別、いじめ』などのない人にやさしい、みんなにやさしいまちでありたいですね

つらいこと、お困りごと、まずはお話しください。



新型コロナウイルス感染症に関連した
差別や虐待は決してあってはなりません!

大臣からの
メッセージ、
人権相談は
こちらから

http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02_00022.html



オンライン通いの場アプリ

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染拡大防止のため
高齢者の通いの場が活動を自粛している状況でも
オンラインで自己管理しながら、運動や健康づくりに取り組めるアプリケーションです。

おさんぽ支援

行きたい場所を設定して、
お散歩ルートを検索・
登録できます。

自宅でできる体操

自治体が提供する
体操動画を検索して、
閲覧できます。



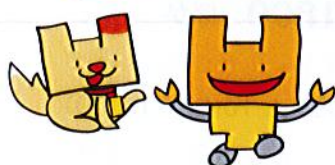
Android版
(Google Playストア)
※Android 7.0以上対応



iOS版
(App Store)
※iOS13以上対応

国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
National Center for Geriatrics and Gerontology

松山市社協生活支援コ－ディネーターより『集いの場』ありますか?



地区活動、住民の支え合いや助け合いなどコロナ禍でもゆるやかに続いている
住民間のつながり(地域のお宝)を探しています。写真取材させていただける
ようでしたら下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】 雄郡地区社会福祉協議会 Tel 080-4037-0294

雄郡の福祉だより

雄郡地区社会福祉協議会
小栗3丁目5-24公民館内
TEL 080-4037-0294

第48号

令和4年1月15日発行

頼りになる! 地域包括支援センター 雄郡・新玉

困ったな
と思ったら

ご相談は ☎ 089-993-7220 (月～金 8:30～17:30)

認知症
支援

各種
相談支援

介護予防

介護認定
申請

介護サービス
各種手続き



介護保険を使わなくても利用できるサービスもたくさんあります

生きがいデイサービス
65歳以上のお元気な方
が対象で送迎あり

ヘルパーサービス

家事全般・庭の水やり
草引き・換気扇掃除など

レンタルサービス

ベッドや車イス、
電動カーマイピアなど



愛顔
ケアねっと

えひめ介護情報アプリ「愛顔ケアねっと」





認知症サポーター養成講座

認知症は、高齢者になれば誰にでも起こりうる病気ですが、「予防」「早期発見」「早期治療」することで、発症や進行を遅らせることは十分可能です。
認知症になった方々とのように接していくか、どのように支え、行動する(サポート)のが良いのかを一緒に考え、学ぶことが目的です。

双葉小学校4年生 2021年10月21日(木)



認知症サポーターの証
キッズサポーターカード

代表として前に出ました。
思っていたのはすこしがっ
て対応はむずかしかったです。

認知症の人はだれよりも苦し
んでいることがわかりました。

困っているお年寄りの人がい
たら助けたいと思いました。

記憶を司る器官(海馬)の働きをイソギンチャクと記憶のつぼに
たとえて考えてみましょう。

● 大切な情報 ● 関心のある情報 ○ 無駄な情報



若いとき

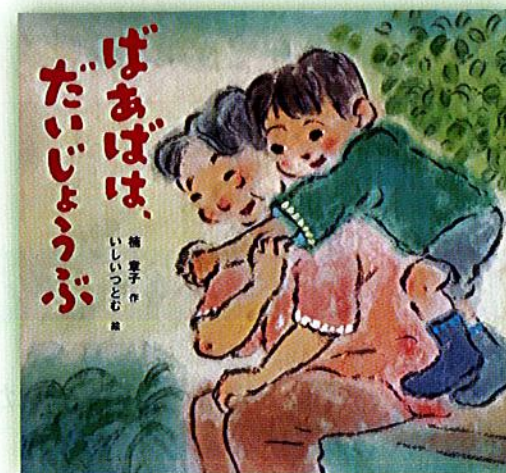
イソギンチャクの手が活発にはた
らき、自分にとって大切な情報
を選んで「記憶のつぼ」に入れ、普
段は思い出さなくても、必要な
ときに取り出すことができます。

正常な老化

(覚えるのに手間がかかる)
一度にたくさんの情報を捕まえて
おくことができなくなり、「記憶の
つぼ」に入れるのに時間がかかり
ます。何度かトライすれば、大事
な情報も「記憶のつぼ」の中に入
れることができます。失敗もしま
すが「記憶のつぼ」の中から必要
な情報を出すことができます。

認知症が進行

(覚えていたことを忘れる)
「記憶のつぼ」の中に入れて覚えていた昔の記憶
も、大事な情報も消えていってしまいます。



ちょっとしたことも
10倍に感じてしまうのです。

うれしい 10× やさしい 10× たのしい 10× おいしい 10×
さみしい ×10 つらい ×10 こわい ×10 まずい ×10

たちばな小学校4年生 2021年11月29日(月)



やさしくしてあげたい
と思った。

認知症を知って、とても
こわかったです。声かけ
するのが緊張しました。

認知症はなならないと思っていましたがそ
の人をわかってあげると症状の進行を遅ら
せることができるのでびっくりしました。

声をかける時は
ひとりじゃないほうがい
い理由がわかりました。

雄郡小学校4年生 2021年11月4日(木)



たくさん手伝えること
があるとわかりました。



相談 窓口

地域包括支援センター雄郡・新玉
089-993-7220(月~土 8:30~17:15)
愛媛県 心と体の健康センター
089-911-3880(月~金 8:30~15:15)
愛媛県及び松山市の保健所
089-911-1800 ほか
全国若年性認知症コールセンター
080-100-2707(月~土 10:00~15:00)
公益社団法人 認知症の人と家族の会(愛媛支部)
089-923-3760(月~金 9:00~16:00)